



週刊穀物



世界の穀物情報がここに凝縮されています。
毎週水曜日夕方発行

トウモロコシ、大豆ともに小幅反

： 2020/8/19



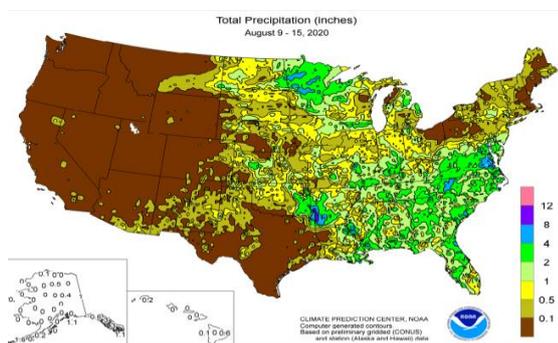
18日のシカゴトウモロコシ12月限は前日比▲3.00セントの341.75セント。取引レンジは340.50セント～346.00セント。米農務省（USDA）が大口成約を発表したことから346セントの高値まで上昇したが、現在実施されているプロファーマーによるクロープツアーでオハイオ州とサウスダコタ州のトウモロコシ収穫見通しが予想以上に良好だと示されたことから反落した。ここまで乾燥気味の天候リスクによる作柄低下懸念を受けて上昇していたことから、利益確定の売りも出たもよう。小麦価格が下落したことに圧迫され、一時は340.50セントまで下落し、その後、買い戻されたもののこの日の安値に近い水準で引けている。

18日のシカゴ大豆11月限は前日比▲1.50セントの913.75セント。取引レンジは910.00セント～917.00セント。前日のシカゴ日中取引終了後にUSDAが発表した作柄報告が良好だったことから売りが先行したが、米農務省（USDA）が大口成約を発表したことを受け一時917セントをつけた。しかし、米産地で実施されているプロファーマーによるクロープツアーでオハイオ州とサウスダコタ州の大豆の作柄状況が良好だったことが示されたことから反落し、910セントまで下落した。小麦価格が下落したことに圧迫された。米産地での乾燥リスクは引き続き残っていることから下値では買い戻された。

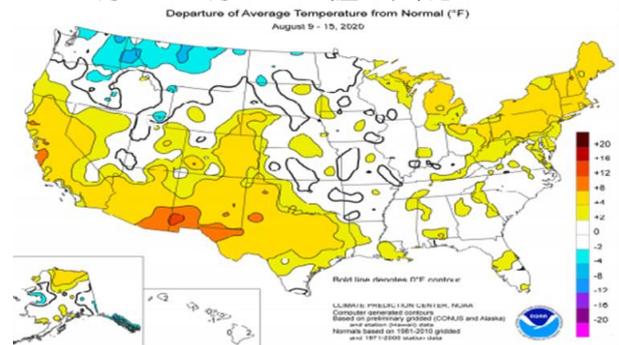
18日のシカゴ小麦12月限は前日比▲8.75セントの517.50セント。取引レンジは512.75セント～526.50セント。最近の上昇を受け利益確定の売りがでたことから、高値で寄りついた後は売りが優勢になった。米産地での順調な収穫進行も重石となった。

米国の天候 by Weekly Weather and Crop Bulletin of USDA

8月9日～8月15日の降雨量

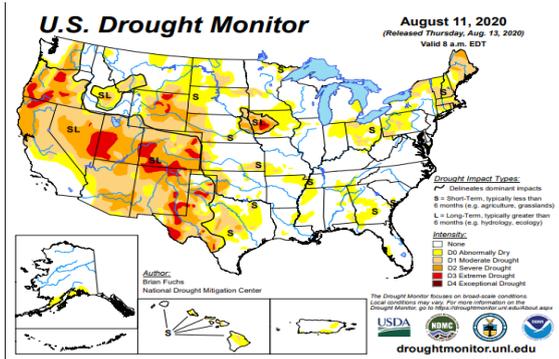


8月9日～8月15日の気温の平年比

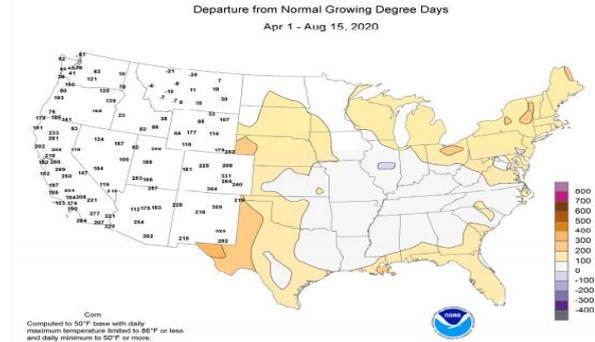




8月11日の干ばつモニター



4月1日～8月15日までの生育平年



中西部で突風が吹き荒れ、農作業が中断し、一部地域でトウモロコシの倒壊が発生し

8月10日、中西部一帯の約1200キロの地域で、約14時間にわたって突風が吹いた。アイオワ州で最も激しく、ネブラスカからオハイオまで広域にわたって時速75マイル～100マイル（時速120キロから160キロ）の風が吹き、トウモロコシ畑の一部で倒壊の被害が出た。南東部では大雨が降り一部で洪水の被害が出ており、また農作業を遅らせた。対照的に北東部から太平洋岸にかけては乾燥した天候になっている。

Crop Progress				
トウモロコシ				18州
Dough	前年度	2020年度	過去5年平均	
7月12日	2%	3%	3%	
7月19日	4%	9%	7%	
7月26日	11%	22%	17%	
8月2日	20%	39%	33%	
8月9日	34%	59%	52%	
8月16日	50%	76%	69%	
トウモロコシ				18州
Dented	前年度	2020年度	過去5年平均	
8月9日	6%	11%	12%	
8月6日	13%	23%	24%	

トウモロコシ						
作柄	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent	優と良
5月24日	1%	4%	21%	61%	12%	73%
5月31日	1%	3%	21%	61%	15%	76%
6月7日	1%	3%	21%	60%	15%	75%
6月14日	1%	4%	24%	56%	15%	71%
6月21日	1%	4%	23%	57%	15%	72%
6月28日	1%	4%	22%	57%	16%	73%
7月5日	1%	4%	23%	54%	16%	70%
7月12日	2%	6%	23%	52%	17%	69%
7月19日	2%	6%	23%	52%	17%	69%
7月26日	2%	5%	21%	55%	17%	72%
8月2日	2%	5%	21%	55%	17%	72%
8月9日	2%	6%	21%	53%	18%	71%
8月16日	3%	7%	21%	52%	17%	69%
前年度	3%	11%	30%	48%	10%	58%

大豆				
大豆				18州
Blooming	前年度	2020年度	過去5年平均	
6月21日	1%	5%	5%	
6月28日	2%	14%	11%	
7月5日	8%	31%	24%	
7月12日	19%	48%	40%	
7月19日	35%	64%	57%	
7月26日	52%	76%	72%	
8月2日	68%	85%	82%	
8月9日	79%	92%	89%	
8月16日	88%	96%	94%	

大豆						
作柄	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent	優と良
6月21日	1%	4%	24%	60%	12%	72%
6月28日	1%	4%	25%	58%	13%	71%
7月5日	1%	4%	24%	58%	14%	72%
7月12日	2%	5%	24%	57%	14%	71%
7月19日	2%	5%	25%	54%	15%	69%
7月26日	1%	5%	24%	54%	15%	69%
8月2日	1%	5%	22%	57%	15%	72%
8月9日	1%	4%	21%	57%	17%	74%
8月16日	2%	5%	21%	56%	16%	72%
前年度	4%	10%	33%	44%	9%	53%

大豆				
大豆				18州
Setting Pods	前年度	2020年度	過去5年平均	
7月5日	1%	2%	4%	
7月12日	3%	11%	10%	
7月19日	6%	25%	21%	
7月26日	17%	43%	36%	
8月2日	32%	59%	54%	
8月9日	49%	75%	68%	
8月16日	64%	84%	79%	

春小麦			
Harvested			18州
	前年度	2020年度	過去5年平均
8月2日	2%	5%	10%
8月9日	6%	15%	25%
8月16日	14%	30%	43%



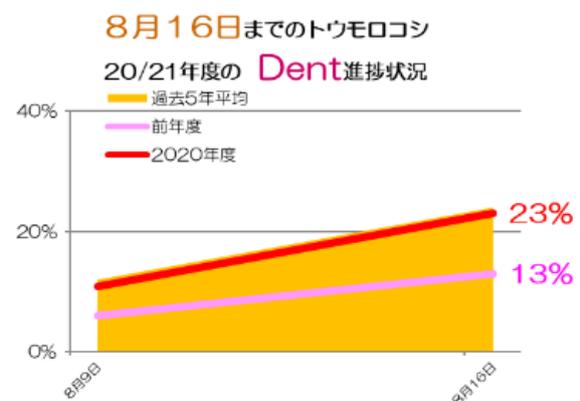
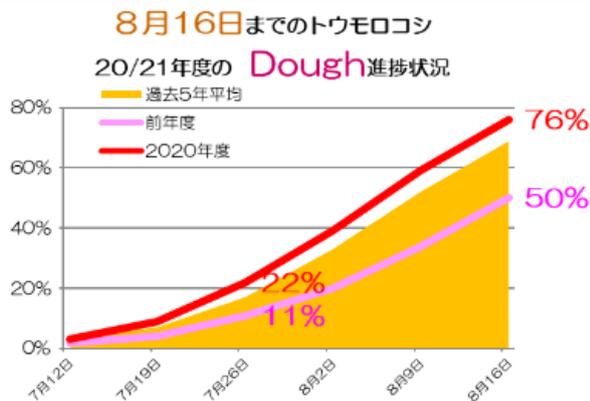
冬小麦			18州
Harvested	前年度	2020年度	過去5年平均
5月31日	1%	3%	2%
6月7日	3%	7%	7%
6月14日	7%	15%	15%
6月21日	13%	29%	26%
6月28日	26%	41%	41%
7月5日	42%	56%	55%
7月12日	54%	68%	66%
7月19日	66%	74%	75%
7月26日	73%	81%	82%
8月2日	80%	85%	88%
8月9日	87%	90%	93%
8月16日	92%	93%	96%

春小麦						
作柄	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent	優と良
6月7日	0%	1%	17%	72%	10%	82%
6月14日	0%	2%	17%	73%	8%	81%
6月21日	1%	3%	21%	68%	7%	75%
6月28日	1%	5%	25%	60%	9%	69%
7月5日	6%	11%	32%	41%	10%	51%
7月12日	2%	6%	24%	57%	11%	68%
7月19日	2%	5%	25%	55%	13%	68%
7月26日	2%	4%	24%	60%	10%	70%
8月2日	1%	4%	22%	62%	11%	73%
8月9日	2%	5%	24%	57%	12%	69%
8月16日	2%	4%	24%	58%	12%	70%
前年度	1%	6%	23%	58%	12%	70%

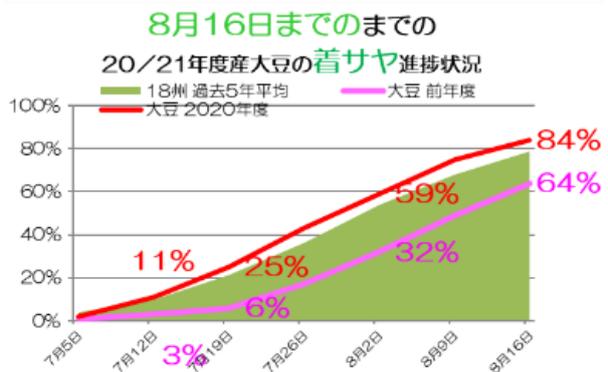
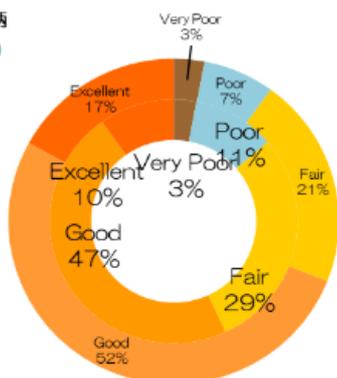
8月16日の米国産トウモロコシのDoughは76%（前年は50%、過去5年平均は69%）Dentが23%（前年は13%、過去5年平均は24%）トウモロコシの作柄は優と良が69%、（前年は58%）

大豆は、Bloomingが96%完了（前年は88%、過去5年平均は94%）Setting Podsが84%完了、（前年は64%、過去5年平均は79%）作柄は優と良が72%。（前年は53%）

冬小麦の収穫は93%完了（前年は92%、過去5年平均は96%）春小麦の収穫は30%完了（前年は14%、過去5年平均は43%）作柄は優と良が70%。（前年は70%）



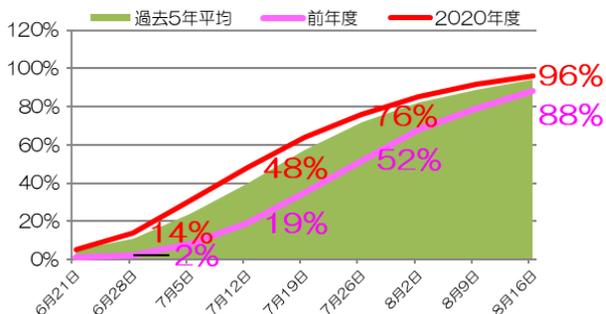
トウモロコシの作柄
(8月16日)
外側は2020年
内側は2019年





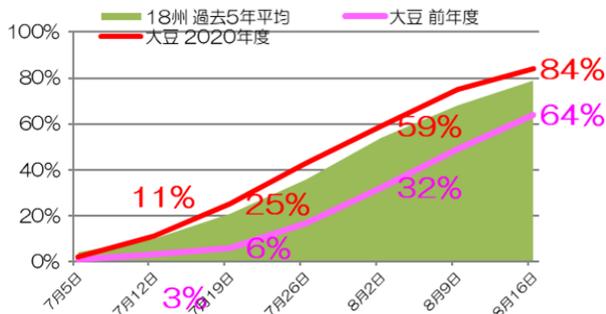
8月16日までのまでの

20/21年度産大豆の 開花 進捗状況

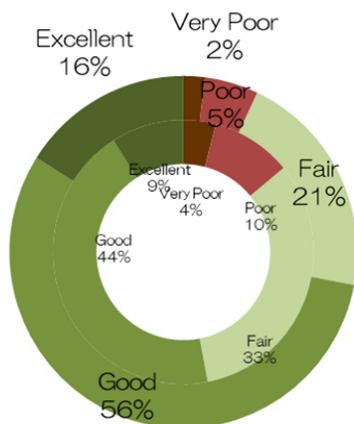


8月16日までのまでの

20/21年度産大豆の 着サヤ 進捗状況

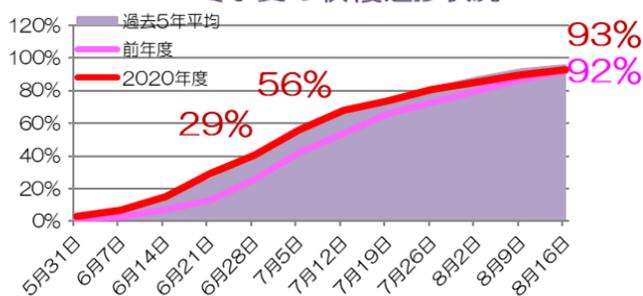


大豆の作柄 (8月16日) 外側は2020年 内側が2019年)



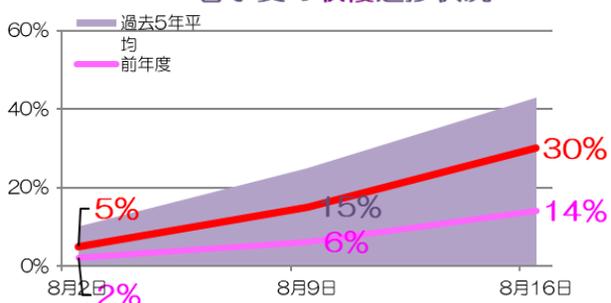
8月16日まで20/21年度米国産

冬小麦の収穫進捗状況



8月16日まで20/21年度米国産

春小麦の収穫進捗状況



中国では国内でトウモロコシ価格が上昇し、米国からのトウモロコシ輸入が増えている

中国ではアフリカ豚熱による養豚数の減少が改善しつつあり、豚の飼育頭数が予想以上に増加している。そのため、飼料用トウモロコシ需要が増加し、価格が上昇、USDAによれば先週中国が19万5千トンのとうもろこしを輸入したという。

ブラジルでは新型コロナウイルス対策を求めてハイウェイを封鎖する抗議活動が行われて

ブラジルの先住民は、ブラジル大統領が新型コロナウイルスに対する対策に消極的であることに抗議して、ハイウェイにトラックを止めて交通を遮断する抗議活動を行っており、トウモロコシや大豆を港に運ぶ輸送が滞っている。



トウモロコシの需給報告2020年8月

旧穀 19/20年度

米国産トウモロコシ	16/17年 度	17/18年 度	18/19年 度	19/20年度									
	19年4月	20年4月	20年4月	19年5月	20年6月	20年7月	20年8月	前月比	前月比%	前年比	前年比%	16/17年比	17/18年比
百万エーカー													
作付面積	94.0	90.2	88.9	92.8	89.7	89.7	89.7	+0	+0.0%	+08	+0.9%	▲4.3	▲0.5
収穫面積	86.7	82.7	81.3	85.4	81.3	81.3	81.3	+0.0	+0.0%	+0.0	+0.0%	▲5.4	▲1.4
ブッシェル/エーカー													
単収	174.6	176.6	176.4	176.0	167.4	167.4	167.4	+0.0	+0.0%	▲9.0	▲5.1%	▲7.2	▲9.2
百万エーカー													
期初在庫	1,737	2,293	2,140	2,095	2,221	2,221	2,221	+0	+0.0%	+81	+3.8%	+484	▲72
生産	15,148	14,609	14,340	15,030	13,617	13,617	13,617	+0	+0.0%	▲723	▲5.0%	▲1,531	▲992
輸入	57	36	28	35	45	45	45	+0	+0.0%	+17	+60.7%	▲12	+9
供給合計	16,942	16,939	16,509	17,160	15,883	15,883	15,883	+0	+0.0%	▲626	▲3.8%	▲1,059	▲1,056
飼料その他	5,472	5,304	5,430	5,450	5,700	5,600	5,600	+0	+0.0%	+170	+3.1%	+128	+296
食品・種子・工業用	6,883	7,057	6,793	6,950	6,305	6,260	6,260	+0	+0.0%	▲533	▲7.8%	▲623	▲797
エタノール等	5,432	5,605	5,378	5,500	4,900	4,850	4,850	+0	+0.0%	▲528	▲9.8%	▲582	▲755
国内消費合計	12,356	12,361	12,223	12,400	12,005	11,860	11,860	+0	+0.0%	▲363	▲3.0%	▲496	▲501
輸出	2,293	2,438	2,065	2,275	1,775	1,775	1,795	+20	+1.1%	▲270	▲13.1%	▲498	▲643
需要合計	14,649	14,798	14,288	14,675	13,780	13,635	13,655	+20	+0.1%	▲633	▲4.4%	▲994	▲1,143
期末在庫	2,293	2,140	2,221	2,485	2,103	2,248	2,228	▲20	▲0.9%	+7	+0.3%	▲65	+88
在庫率	15.7%	14.5%	15.5%	16.9%	15.3%	16.5%	16.3%	▲0	▲1.0%	+0.8%	+5.0%	+0.7%	+1.9%

19/20年度の8月需給報告は前月とほとんど変わらなかったが、輸出が+2,000万ブッシェル上方修正し、その分期末在庫は減少した。

新穀 20/21年度

米国産トウモロコシ	17/18年 度	18/19年 度	19/20年 度	20/21年度							
	20年4月	20年6月	20年8月	20年7月	20年8月	前月比	前月比%	前年比	前年比%	17/18年度 比	18/19年度 比
百万エーカー											
作付面積	90.2	88.9	89.7	92.0	92.0	+0.0	+0.0%	+2.3	+2.6%	+1.8	+3.1
収穫面積	82.7	81.3	81.3	84.0	84.0	+0.0	+0.0%	+2.7	+3.3%	+1.3	+2.7
ブッシェル/エーカー											
単収	176.6	176.4	167.4	178.5	181.8	+3.3	+1.8%	+14.4	+8.6%	+5.2	+5.4
百万エーカー											
期初在庫	2,293	2,140	2,221	2,248	2,228	▲20.0	▲0.9%	+7	+0.3%	▲65	+88
生産	14,609	14,340	13,617	15,000	15,278	+278	+1.9%	+1,661	+12.2%	+669	+938
輸入	36	28	45	25	25	+0	+0.0%	▲20	▲44.4%	▲11	▲3
供給合計	16,939	16,509	15,883	17,273	17,531	+258	+1.5%	+1,648	+10.4%	+592	+1,022
飼料その他	5,304	5,430	5,600	5,850	5,925	+75	+1.3%	+325	+5.8%	+621	+495
食品・種子・工業用	7,057	6,793	6,260	6,625	6,625	+0	+0.0%	+365	+5.8%	▲432	▲168
エタノール等	5,605	5,378	4,850	5,200	5,200	+0	+0.0%	+350	+7.2%	▲405	▲178
国内消費合計	12,361	12,223	11,860	12,475	12,550	+75	+0.6%	+690	+5.8%	+189	+327
輸出	2,438	2,065	1,795	2,150	2,225	+75	+3.5%	+430	+24.0%	▲213	+160
需要合計	14,798	14,288	13,655	14,625	14,775	+150	+1.0%	+1,120	+8.2%	▲23	+487
期末在庫	2,140	2,221	2,228	2,648	2,756	+108	+4.1%	+528	+23.7%	+616	+535
在庫率	14.5%	15.5%	16.3%	18.1%	18.7%	+0.5%	+3.0%	+2.3%	+14.3%	+4.2%	+3.1%

20/21年度の新穀については、単収が178.5ブッシェル/エーカーから、過去最大の181.8ブッシェル/エーカーに上方修正され、生産量は+2億7800万ブッシェル、+1.9%上方修正された。期初在庫が▲2,000万ブッシェル減少しているため、供給合計は7月に比べて+2億6800万ブッシェルの上方修正となった。一方需要は飼料が+7,500万ブッシェル、輸出が+7,500万ブッシェル合計1億5,000万ブッシェル増加し、期末在庫は+1億800万ブッシェル増。期末在庫率は+0.5%増の18.7%増になった。

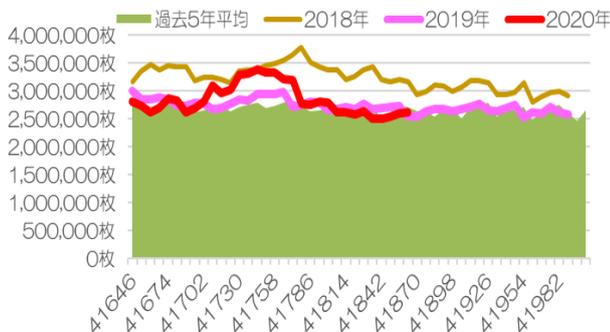
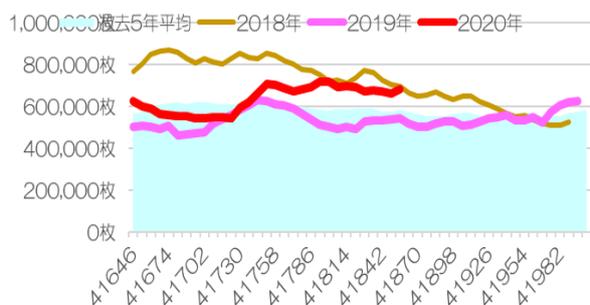
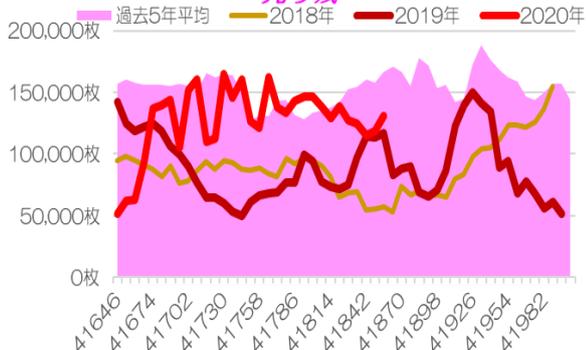
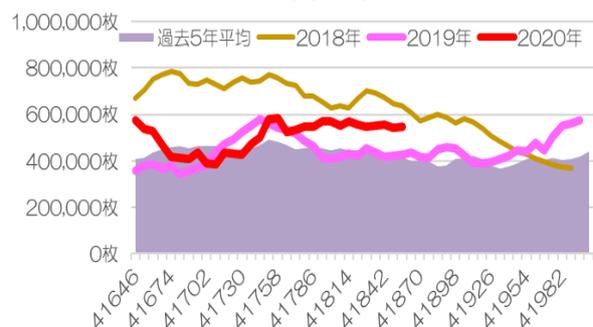


シカゴトウモロコシに対するファンドの建玉

トウモロコシのファンドの建玉

までの週	取組高	買い残	売り残	ネット買い残	増減	価格
20年5月5日	+1,775,306枚	+196,559枚	+361,304枚	▲164,745枚	▲30,918枚	¢317.0
20年5月12日	+1,814,501枚	+193,605枚	+381,843枚	▲188,238枚	▲23,493枚	¢322.3
20年5月19日	+1,834,951枚	+197,121枚	+411,696枚	▲214,575枚	▲26,337枚	¢321.3
20年5月26日	+1,840,617枚	+198,809枚	+440,520枚	▲241,711枚	▲27,136枚	¢319.0
20年6月2日	+1,905,933枚	+207,884枚	+449,746枚	▲241,862枚	▲151枚	¢324.3
20年6月9日	+1,938,786枚	+207,823枚	+464,925枚	▲257,102枚	▲15,240枚	¢327.5
20年6月16日	+2,012,716枚	+217,848枚	+447,688枚	▲229,840枚	+27,262枚	¢329.0
20年6月23日	+2,034,732枚	+232,914枚	+463,664枚	▲230,750枚	▲910枚	¢325.0
20年6月30日	+1,926,269枚	+255,607枚	+407,788枚	▲152,181枚	+78,569枚	¢341.5
20年7月7日	+1,872,744枚	+246,736枚	+339,954枚	▲93,218枚	+58,963枚	¢343.5
20年7月14日	+1,876,486枚	+256,234枚	+326,141枚	▲69,907枚	+23,311枚	¢326.0
20年7月21日	+1,905,548枚	+263,916枚	+331,593枚	▲67,677枚	+2,230枚	¢322.8
20年7月28日	+1,950,332枚	+285,024枚	+349,572枚	▲64,548枚	+3,129枚	¢320.0
20年8月4日	+2,030,923枚	+295,757枚	+396,307枚	▲100,550枚	▲36,002枚	¢320.3
20年8月11日	+1,990,550枚	+289,827枚	+388,034枚	▲98,207枚	+2,343枚	¢323.5
前週比	▲40,373枚	▲5,930枚	▲8,273枚	+2,343枚	+38,345枚	+¢3.25
2カ月前比	+155,599枚	+92,706枚	▲23,662枚	+116,368枚	+28,680枚	+¢2.25

8月11日のシカゴトウモロコシに対するファンドの建玉は、前週から買いも売りも減少したが、ネット買い残は前週から+2,343枚増加して▲9万8207枚の売り長となっている。

シカゴトウモロコシに対するファンドの
取組高シカゴトウモロコシに対するファンドの
買い残シカゴトウモロコシに対するファンドの
売り残シカゴトウモロコシに対するファンドの
ネット買い残



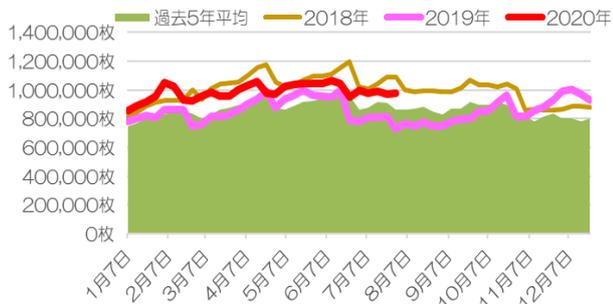
シカゴ大豆に対するファンドの建玉

シカゴ大豆ファンドの建玉

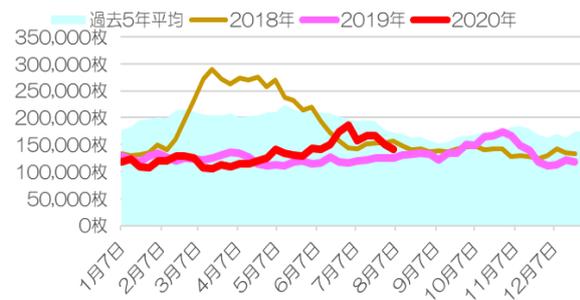
までの週	取組高	買い残	売り残	ネット買い残	増減	価格
20年5月5日	973,256枚	125,650枚	87,320枚	+38,330枚	+6,833枚	¢839.5
20年5月12日	1,025,674枚	140,617枚	81,149枚	+59,468枚	+21,138枚	¢852.0
20年5月19日	1,038,765枚	134,969枚	95,130枚	+39,839枚	▲19,629枚	¢842.5
20年5月26日	1,042,699枚	130,054枚	100,196枚	+29,858枚	▲9,981枚	¢847.0
20年6月2日	1,047,660枚	128,777枚	103,641枚	+25,136枚	▲4,722枚	¢850.5
20年6月9日	1,044,618枚	143,322枚	97,963枚	+45,359枚	+20,223枚	¢863.3
20年6月16日	1,063,884枚	142,272枚	92,364枚	+49,908枚	+4,549枚	¢867.0
20年6月23日	1,045,355枚	150,390枚	82,069枚	+68,321枚	+18,413枚	¢875.0
20年6月30日	949,644枚	173,427枚	78,396枚	+95,031枚	+26,710枚	¢878.8
20年7月7日	1,001,034枚	186,644枚	61,434枚	+125,210枚	+30,179枚	¢896.8
20年7月14日	975,293枚	156,861枚	68,273枚	+88,588枚	▲36,622枚	¢878.0
20年7月21日	994,119枚	166,118枚	73,165枚	+92,953枚	+4,365枚	¢896.5
20年7月28日	967,977枚	167,251枚	83,244枚	+84,007枚	▲4,581枚	¢896.8
20年8月4日	975,735枚	151,214枚	90,424枚	+60,790枚	▲23,217枚	¢881.8
20年8月11日	984,159枚	141,907枚	98,554枚	+43,353枚	▲17,437枚	¢873.5
前月比	+8,424枚	▲9,307枚	+8,130枚	▲17,437枚	+5,780枚	▲¢8.25
2カ月前比	▲54,606枚	+6,938枚	+3,424枚	+3,514枚	+2,192枚	+¢31.00

8月11日のシカゴ大豆に対するファンドの建玉は、前週から買いが減り、売りが増えて、ネット買い残は前週から▲1万7,437枚減少して、4万3,353枚のネット買い残となった。

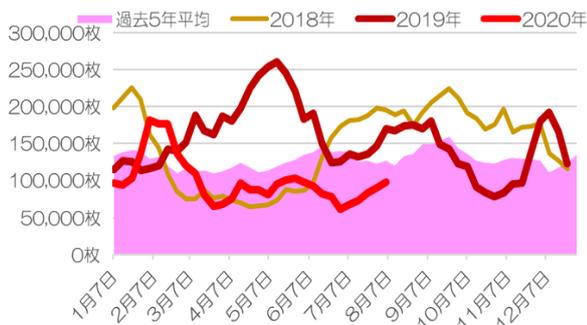
シカゴ大豆に対するファンドの取組高



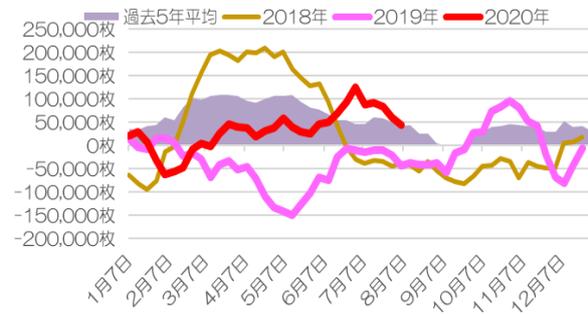
シカゴ大豆に対するファンドの買い残



シカゴ大豆に対するファンドの売り残



シカゴ大豆に対するファンドのネット買い残





今後の予想

フィールド調査による8月の需給報告では豊作が再確認され、トウモロコシの単収は過去最大の181.8ブッシェル/エーカーとなった。先週強風が吹いて倒壊した被害はこの報告には含まれていないので、今後下方修正されるとしても、今年が豊作であることはほぼ確定であろう。直近の価格は作柄の低下を予想して上昇していたが、クロップツアーの判断でも豊作とされて、反落している。米国の生産面の豊作が確定すれば、需要が増えるかどうか今後の見通しとなる。中国で豚の飼育頭数が増えていることやブラジルの輸出に支障が出ていることが価格を上げるかもしれない。また、米国のエタノール需要がどこまで回復するかも焦点となる。

ご案内

You -Tubeで金や原油の動画解説中

毎週月曜日午後8時 Gold TV netにて金やプラチナ・原油の解説をYou Tubeの動画で近藤 雅世と小針秀夫が行っております。サイトは『Gold TV net』検索ください。 <https://gold-tv.net/>

日本経済新聞電子版で商品投資の解説を6月1日より毎月1回半年間解説中

6月1日より毎月月初に2章ずつ合計8章の文章を掲載中です。サイトは日経電子版の『マーケット』の中の『商品』欄の右側にある『PR』欄の『一覧はこちら』から一番下にある『大阪取引所』の『商品取引入門』にあります。

https://ps.nikkei.co.jp/ose2020/index.html?n_cid=PS_DB0021



大阪商品取引所の北浜投資塾で『金の基礎知識』の動画解説放映中

JPX日本取引所グループの『大阪取引所』の『北浜投資塾』の『先物・オプション』の『その他・すべての戦略動画はこちら』の中で『金の基礎知識』の動画を放映中です。 https://www.jpx.co.jp/ose-toshijuku/futures_option/list.html



掲載される情報は株式会社コモディティ インテリジェンス（以下「COMMi」という）が信頼できると判断した情報源をもとにCOMMiが作成・表示したのですが、その内容及び情報の正確性、完全性、適時性について、COMMiは保証を行なっておりません、また、いかなる責任を持つものでもありません。

本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はCOMMiに帰属し、事前にCOMMiへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

COMMiが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本資料に掲載される株式、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情などの影響により、その価値を増大ま

発行元：



株式会社コモディティ インテリジェンス 4東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目11-3-310
 会社電話：03-3667-6130 会社ファックス 03-3667-3692
 メールアドレス: kondo@commi.co.jp